

「そうだ、みんなが集まるあの場所へ行こう。」

10年後もそう言える施設を目指します。

當麻文化会館は、建築後30年近くが経過しますが、全面改修により、（仮称）當麻複合施設へと生まれ変わり、さらに長期的に使える建物となります。地域の子どもたちやまちの大人たちが共に使いやすく、ゆっくり時間が過ぎせる場所であることをコンセプトに、将来にわたって身近な拠り所となる施設づくりを目指しています。

いつでも居場所が見つかるように



ゆったりと本が読めるソファや、趣味仲間と語れるテーブル、親子でDIYに挑戦できるスペースなど、思い思いの時間が過ぎせる場所をつくります。

子どもたちが笑い、のびのび学べるように



雨でも過ごせるプレイスペースから、本との出会いを重視した子ども図書館、友達と一緒に勉強や活動ができるスペースまで、学びの場を通して子どもたちの成長を見守ります。

みんなの活動が、まちの活力になるように



今までの施設を利用したことがある人もない人も、みんながワクワクするような新企画や、活動の様子を感じる空間で、まちの活力となる地域の拠点を支えます。

なににでもチャレンジできるように



クラブの仲間と朝市にチャレンジしたり、ママ友パパ友で子育て相談に寄ってみたり、複合施設ならではの、偶然の出会いや発見を楽しんでほしいと思います。

分かち合うよろこびが得られるように



まちにはたくさんの活動があり、特技を持ったプロフェッショナルが眠っています。活動の担い手となる人材をサポートし、新しい仲間の輪を育みます。

新しい時代にも、持続可能となるように



変化する時代に対応するためには、みなさんと一緒にまちについて考えることが必要です。まちづくりを知り、参加するきっかけとなる活動を大切にしたいと考えています。